

EOS-1D Mark IV

Pocket Guide

ポケットガイド

このガイドは、基本的な機能設定と、撮影、再生方法を簡単に説明しています。撮影の際に本ガイドを携帯してご利用ください。詳しい説明については、EOS-1D Mark IV 使用説明書をお読みください。



日本語版

すぐ撮影するには

- 1** 電池(バッテリー)を入れる
キャップを取り外し、充電済みの電池を入れます。
- 2** レンズを取り付ける
赤い指標に合わせて取り付けます。
- 3** レンズのフォーカスモードスイッチを〈AF〉にする
- 4** カードを入れる*
CFカードは左側、SDカードは右側のスロットに入れます。
- 5** 電源スイッチを〈ON〉にする

6 カメラ設定初期化
カメラの設定を初期状態にします

初期状態にする
メニュー画面で[]タブの[カメラ設定初期化]を選びます。
・〈P〉プログラムAEになります。

7 ピントを合わせる
写したいものにエリアAFフレームを合わせます。軽くシャッターボタンを押すと、ピントが合います。

8 撮影する
さらにシャッターボタンを押して撮影します。

9 画像を確認する
撮影した画像が液晶モニターに約2秒間表示されます。

* CFカード、またはSDカードのどちらかが入っていれば撮影できます。

撮影可能枚数の目安

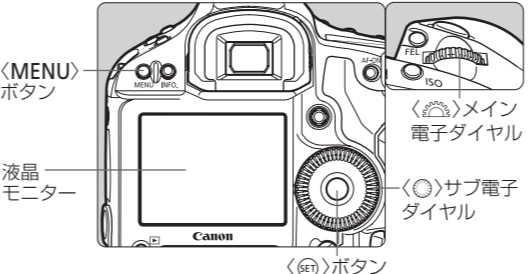
| 温度 | 常温(+23℃) | 低温(0℃) |
|--------|----------|--------|
| 撮影可能枚数 | 約1500枚 | 約1200枚 |

画像の再生

再生方法のフローチャート:
 再生ボタン → 再生画面 → 拡大/インデックスボタン → 拡大/インデックス画面 → 画像選択ボタン → 再生画面

メニュー機能

設定方法



- ① 〈MENU〉ボタンを押してメニューを表示します。
- ② 〈〉を回してタブを選び、〈〉を回して項目を選びます。
- ③ 〈SET〉を押すと内容が表示されます。
- ④ 内容を選び、〈SET〉を押します。

メニュー機能一覧

撮影1

- ホワイトバランス
- MWBデータ登録
- WB補正/BKT設定
- 色空間
- ピクチャースタイル
- 周辺光量補正

撮影2

- JPEG画質
- 画像サイズ
- 撮影画像の確認時間
- 電子音
- カードなしリリース
- タストデリートデータ取得
- 外部ストロボ制御

再生1

- 画像プロテクト
- 画像回転
- 画像消去
- 印刷指定
- 画像コピー

再生2

- ハイライト警告表示
- AFフレーム表示
- ヒストグラム
- 拡大表示設定
- すべての画像送り
- スライドショー

機能設定1

- オートパワーオフ
- 記録機能とメディア・フォルダ選択
- 画像番号
- ファイル名の設定
- 縦位置画像回転表示
- カード初期化

機能設定2

- 液晶の明るさ
- 日付/時刻
- 言語
- ビデオ出力方式
- バッテリー情報
- ライブビュー機能/動画機能設定

機能設定3

- カメラ設定をメディアに保存・読込
- カメラ基本設定の登録・呼出
- カメラ設定初期化
- 著作権情報
- センサークリーニング
- ファームウェア Ver. 1.0.0

カスタム機能

- C.Fn I:露出
- C.Fn II:画像・調光・表示
- C.Fn III:AF・ドライブ
- C.Fn IV:操作・その他
- カスタム機能(C.Fn)一括解除
- カスタム機能設定状態の登録・呼出

- [機能設定1]でメモリーカードの初期化を行うことができます。
- [カメラ設定初期化]でカメラを初期状態にすることができます。

画質設定

画像サイズ

- [画像サイズ]を選びます。
- 〈〉〈〉を回して画像サイズを選び、〈SET〉を押します。

画像サイズ設定画面:
 画像サイズ: 標準 (撮影可能枚数)
 RAW画像設定: RAW (RAW: を回して選択)
 JPEG画像設定: L (JPEG: を回して選択)

ピクチャースタイル

- 〈〉ボタンを押します。
- 〈〉または〈〉を回してスタイルを選びます。

| スタイル | 画像特性・内容 |
|--------|---------------------|
| スタンダード | 色鮮やかで、くっきり |
| ポートレート | 肌がきれいで、ややくっきり |
| 風景 | 青空や緑の色が鮮やかで、とてもくっきり |
| モノクロ | 白黒画像 |

● 〈〉(ニュートラル)と〈〉(忠実設定)は、カメラ使用説明書を参照してください。

ISO: ISO感度

- 〈ISO〉ボタンを押して、〈/〈〉を回します。
- ISO100 ~ 12800 (1/3段ステップ)の範囲で設定できます。
- 「A」を選ぶとISO感度が自動設定されます。
- C.Fn I-3で最大ISO50(L)~ISO102400(H3)まで拡張することができます。

ホワイトバランス

- 〈FUNC.〉ボタンを押して(1回/2回)、〈〉を回します。

| 表示 | モード | 色温度(約・K:ケルビン) |
|-----|-------------|---------------|
| AWB | オート | 3000~7000 |
| | 太陽光 | 5200 |
| | 日陰 | 7000 |
| | くもり、薄暮、夕やけ空 | 6000 |
| | 白熱電球 | 3200 |
| | 白色蛍光灯 | 4000 |
| | ストロボ使用 | 6000 |
| | マニュアル | 2000~10000 |
| | 色温度 | 2500~10000 |

撮影操作

撮影モード

- 〈MODE〉ボタンを押して、〈P/Av/Tv/M〉を回します。
- 〈P/Av/Tv/M〉で露出を決めて撮影します。

| 撮影モード | ダイヤル | ダイヤル |
|---------------------|-----------|--------|
| P (プログラムAE) | プログラムシフト | 露出補正 |
| Tv (シャッター優先) | シャッター速度設定 | 露出補正 |
| Av (絞り優先) | 絞り数値設定 | 露出補正 |
| M (マニュアル露出) | シャッター速度設定 | 絞り数値設定 |

AF: AFモード

- レンズのフォーカスモードスイッチを〈AF〉にします。
- 〈AF・DRIVE〉ボタンを押して、〈AF/AF-ONE/AF-ON〉を回します。

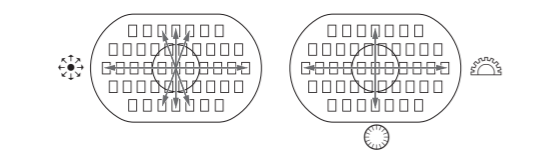
ONE SHOT (ワンショットAF):
止まっている被写体を撮るとき

AI SERVO (AIサーボAF):
動いている被写体を撮るとき

シャッターボタン半押し代わりに、〈AF-ON〉ボタンでAFを行うこともできます。

AFフレーム

- 〈AF・DRIVE〉ボタンを押して、〈AF-ONE/AF-ON〉を操作するか、〈AF/AF-ONE/AF-ON〉を回します。
- 〈AF-ONE/AF-ON〉をまっすぐに押し、中央AFフレームを自動選択することができます。
- 外周すべてのAFフレームがすべて点灯したときが自動選択です。



測光モード

- 〈AF・DRIVE〉ボタンを押して、〈測光モード〉を回します。

● 〈測光モード〉ボタンを押して、〈測光モード〉を回します。

- **評価測光:** 標準測光方式
- **部分測光:** 中央約13.5%
- **スポット測光:** 中央約3.8%
- **中央部重点平均測光:** 中央部に重点を置いて画面全体を平均的に測光

スポット測光時は、〈FEL〉ボタンでマルチスポット測光ができます。

DRIVE:ドライブモード

- 〈AF・DRIVE〉ボタンを押して、〈DRIVE〉を回します。
- **1枚撮影**
- **高速連続撮影**(約10コマ/秒)
- **低速連続撮影**(約3コマ/秒)
- **セルフタイマー 10秒**
- **セルフタイマー 2秒**
- **S:サイレント1枚撮影**

露出補正

- 電源スイッチを〈ON〉にします。
- ピントを合わせ、露出を確認します。
- 〈露出補正〉を回して補正量を設定します。
- 1/3段ステップ±3段の範囲で設定することができます。
- 解除するときは、露出レベルを標準露出指標(中央)または(右側)の位置に戻します。

露出補正は、〈露出補正〉ボタンを押して、〈露出補正〉で設定することもできます。
● 白い被写体は+側、黒い被写体は-側に補正します。

露出を自動的に変える/AEB

- 〈MODE〉ボタンと〈AF・DRIVE〉ボタンを同時に押し、〈AEBレベル〉を回して、AEBレベルを設定します。
- 1/3段ステップ±3段の範囲で設定することができます。
- 撮影を行うと、設定されているドライブモードに従って、①→②→③の順で撮影されます。
- 3枚撮影後でも、AEBは自動解除されません。解除するときは、AEBステップ量を「0.0」に戻します。

*露出を固定する/AEロック

- ピントを合わせます。
- 〈AEロック〉ボタンを押すと、露出が固定されます。
- AEロックした露出値と新しい露出値が、ファインダー内の右側にリアルタイムで表示されます。
- 構図を決めて撮影します。

AEロックは、〈AEロック〉ボタンを押して、〈AEロック〉で設定することもできます。

ライブビュー撮影

- [ライブビュー機能/動画機能設定]を選びます。
- [LV/AF設定]を選び、[静止画]を選びます。
- シャッターボタンを半押しして、メニュー画面を終了します。
- 〈SET〉を押すと、液晶モニターにライブビュー映像が表示されます。
- 〈MODE〉ボタンを押して、〈P/Av/M/Tv/BULB〉を回して撮影モードを選びます。
- シャッターボタンを半押しして、ピントを合わせたあと、全押しして撮影します。
- 〈SET〉を押すと、ライブビュー撮影が終了します。

ライブビュー撮影時の撮影可能枚数の目安

| 温度 | 常温(+23℃) | 低温(0℃) |
|--------|----------|--------|
| 撮影可能枚数 | 約270枚 | 約230枚 |

動画撮影

- [LV/AF設定]を選び、[動画]を選びます。
- [動画記録サイズ]を選び、サイズを設定します。
- シャッターボタンを半押しして、メニュー画面を終了します。
- 〈SET〉を押すと、液晶モニターに映像が表示されます。
- 〈MODE〉ボタンを押し、〈P/Av/M/Tv/BULB〉を回して〈M〉以外の撮影モードを選びます。
- シャッターボタンを半押しして、ピントを合わせます。
- 〈FEL〉ボタンを押すと、動画撮影が始まります。撮影中は、画面右上に「●」マークが表示されます。
- もう一度〈FEL〉ボタンを押すと、動画撮影が終了します。

撮影モードを〈M〉に設定すると、動画のマニュアル露出撮影を行うことができます。
● 動画撮影中にシャッターボタンを全押しすると、静止画を撮影することもできます。

カスタム機能一覧

C.Fn I: 露出

- 1 露出設定ステップ
- 2 ISO感度設定ステップ
- 3 ISO感度の制御範囲の設定
- 4 ブラケティング自動解除
- 5 ブラケティング順序
- 6 ブラケティング時の撮影枚数
- 7 測距点連動スポット測光
- 8 セイフティシフト
- 9 撮影モードの限定
- 10 測光モードの限定
- 11 マニュアル露出時の測光モード
- 12 シャッター速度の制御範囲の設定
- 13 絞り数値の制御範囲の設定
- 14 撮影・測光モードの呼出
- 15 Avモード時のストロボ同調速度
- 16 AEマイクロアジャストメント
- 17 FEマイクロアジャストメント

C.Fn II: 画像・調光・表示

- 1 長秒時露光のノイズ低減
- 2 高感度撮影時のノイズ低減
- 3 高輝度側・階調優先
- 4 オートライティング オプティマイザ
- 5 E-TTL II 調光方式
- 6 ストロボのシンクロ タイミング
- 7 ストロボの発光
- 8 露光中のファインダー内表示
- 9 バルブ撮影中の表示パネル照明
- 10 撮影時のINFOボタン

C.Fn III: AF・ドライブ

- 1 USMレンズの電子式手動フォーカス
- 2 AIサーボ時の被写体追従敏感度
- 3 AIサーボ1コマ目/2コマ目以降動作
- 4 AIサーボ時の測距点選択特性

C.Fn IV: 操作・その他

- 1 シャッター/AF-ONボタン
- 2 AF-ON/AEロックボタンの機能
- 3 測光タイマー中のサブ電子ダイヤル
- 4 SETボタンの機能
- 5 マニュアル露出時Tv、Av値設定
- 6 Tv/Av値設定時のダイヤル回転
- 7 レンズ未装着時の絞り数値設定
- 8 WB/メディア・画像サイズの設定
- 9 電源ボタンの機能
- 10 〈OFF〉時のボタン操作
- 11 動画撮影の開始
- 12 フォーカシングスクリーン
- 13 各種タイマー保持時間
- 14 レリーズタイムラグ最速化
- 15 アスペクト比情報の付加
- 16 オリジナル画像判定用データの付加